

「富士山の日」協賛事業
第16回富士山国際雪合戦大会
大会要綱

平成12年静岡県観光大賞スポーツ奨励賞受賞イベント



雪合戦

主催 : 富士山国際雪合戦大会実行委員会

1. 事業名 — 第16回富士山国際雪合戦大会 —

ア) 目的

日本の世界に誇る財産たる霊峰富士をバックボーンに自然条件、地域特性を生し国際的に発展性のあるスポーツイベントの開催により、地域振興および郷土愛の育成に寄与することを目的とする。

事業内容

- * 雪合戦大会 第16回富士山国際雪合戦大会
 - * サブイベント
 - 富士山の世界文化遺産登録へ向けての啓発活動
 - 雪遊び広場
 - 動物ふれあい広場
 - 地元特産品ブース(裾野ブランド、B級グルメ、ふれあい市場、もちつき)
 - フリーマーケット
- :尚、サブイベントの内容は通知なく変更する場合があります。

イ) 主催 富士山国際雪合戦大会実行委員会

ウ) 主管 公益社団法人 裾野青年会議所

エ) 開催日 2012年2月5日(日) 荒天決行

オ) 開催地 裾野市運動公園 やすらぎの広場

2. 実行委員会 役員名簿 (予定)

大会名誉会長 大橋 俊二 (裾野市長)

大会会長 勝又 規雄 (裾野市商工会 会長)

役 職	氏 名	備 考
実行委員長	月井大輔	公益社団法人裾野青年会議所 2012年度 理事長
実行副委員長	渡邊康二	公益社団法人裾野青年会議所 2012年度 副理事長
実行副委員長兼 競技部長	鈴木啓久	NPO法人裾野市体育協会会長
設営部長	新谷峰生	陸上自衛隊騎門駐屯地 広報班長2等陸尉
支援部長	渡邊康一	裾野JCシニアクラブ会長
監 事	鈴木浩司	裾野市役所商工観光課 課長
事務局長	鈴木浩正	公益社団法人裾野青年会議所 2012年度 未来地域活性委員会委員長

3. 競技方法等

- (1) 競技ルール 日本雪合戦連盟競技規則による。
- (2) コート数 一般用 4コート(40m×10m) ジュニア用 1コート(32m×8m)
- (3) 募集チーム数 (一般) 36チーム
(ジュニア) 9チーム 合計45チーム

(4) 競技方法

- 1 予選はリーグ戦方式、準々決勝、準決勝、決勝はトーナメント方式とする。
各リーグは、3チームによりグループを設定して行い、各グループの第1位のチームが次の決勝トーナメントに進出する。
各試合とも、3セットマッチとする。
ジュニアの部も一般と同様に3チームにグループを設定して行い、各グループの第1位のチームが次の決勝トーナメントに進出する。第4チーム目は獲得セット数、ポイント数で選出しワイルドカード枠とする。
- 2 雪玉は、試合開始前の指定された時間内に各チームが雪玉製造機で作る。
- 3 副審は試合のない各チームの4名の選手が行う。(詳細は別紙にて)
- 4 ジュニアチーム副審は、保護者もしくはそれに属する関係者。

(5) チーム編成

一般部門、ジュニア部門ともに下記の通りチーム編成を行う。尚、監督は選手を兼ねる事が出来る。ジュニア部門に限り、監督は大人にすることが出来る。

部門	監督	選手	補欠	計
一般	1名	7名	2名	10名
ジュニア	1名(大人可)	7名	2名	10名

(6) 表彰、特別賞

一般の部

- 1 上位3チームまでを表彰する。
- 2 優勝チームには、賞状及び優勝トロフィー・副賞・全国大会出場権を授与する。
(優勝賞金5万円、尚15万円は全国大会出場時の補助金とする)
- 3 準優勝チームには、賞状及び準優勝トロフィー・副賞を授与する。
(準優勝副賞3万円)
- 4 3位チームには賞状及びトロフィー・副賞を授与する。
(副賞1万円)
- 5 上位3チームまでを表彰する。

ジュニアの部

- 1 優勝チームには、賞状及び優勝トロフィー・副賞を授与する。
- 2 準優勝チームには、賞状及び副賞を授与する。
- 3 3位チームには、賞状及び副賞を授与する。
- 4 上位3チームまでを表彰する。

(7) 参加資格、募集チーム数

- 1 競技への参加は、一般の部中学生以上、ジュニアの部は小学生とする。
- 2 募集チーム数は、一般の部36チーム、ジュニアの部9チームの合計45チームとし先着順とする。但し大会運営に支障がない範囲以内で、可能な限りチームを増減させることが出来る。

(8) 参加申し込み方法

参加を希望するチームは、所定の申込用紙に記入しFAXにて申し込む。受付日時は、**2011年12月10日(土)午後9時から2012年1月6日(金)午前0時まで**とする。尚、参加申込料金¥20,000円は、2012年1月23日(月)までに指定口座にお振り込み下さい。締切日に振り込みがない場合、キャンセル待ちのチームを繰り上げます。*期日厳守(指定口座は監督者会議開催通知と同封します)

※ ジュニアチームは¥10,000円とします。

キャンセルに関しては、2012年1月15日(日)までとし、期限以降のキャンセルに関して登録料の返金は出来かねます。

(9) 申し込み期間

参加申し込み期間は、2011年12月10日(土)午後9時から2012年1月6日(金)午前0時迄とし、予定数に達し次第締め切ることとする。募集案内は公示する。

(10) 組み合わせ

参加受付をしたチームに対しては、実行委員会で指定する監督者会議2012年1月27日(金)の案内を致しますので、チームの代表者は必ず出席してください。組み合わせは本会議時の抽選会にて決定致します。

(11) その他

- 1 大会開催中に発生した事故についての応急処置は、主催者側にて行うが以降の責任を負わない。スポーツ傷害保険に付いては、大会中のみ主催者側にて一括加入する。
- 2 参加チームは、チームフラッグ(概ね、縦50cm、横70cm、布製)を作成し持参すること。(当方でも有償にて用意致しますが、オリジナルフラッグの作成を望みます)フラッグはポールに取りつけられる様に紐を2箇所つけて作成する事。
- 3 ルールブック(日本雪合戦連盟ルール委員会作成)が必要なチームは、監督者会議時にお渡し(有償)致しますので、申込書に記入してください。
- 4 雪玉製造時における塩の使用は、重大な事故に繋がるため禁止致します。また、発見された場合は即刻失格ならびに、今後の当大会への出場資格も失いますのでご了承下さい。
- 5 その他、危険行為を犯した場合につきましても同様な処置となりますので出場選手はフェアプレーの精神で大会への参加をお願いします。

(12) 富士山国際雪合戦大会要項補足

- ◎保険加入について主催者において、参加者の傷害保険を掛けますが、各チームにおいてもスポーツ傷害保険等の加入をお勧めします。
- ◎用具及び服装について
ヘルメット、ポール等は主催者にて用意致します。スパイク等の金具の付いたシューズは禁止です。
- ◎ルールについて下記にて説明(下記以外は日本雪合戦連盟ルール委員会作成を基本とする)
- ◎登録選手の変更について
選手の変更は、当日受付の段階でご提出下さい。
- ◎**競技者並びに応援者の飲酒等の禁止事項徹底について**
2011年、競技中に選手並びに応援者の方が飲酒して、トラブルが発生しました。本年も競技者並びに応援者の飲酒は厳禁にします。裾野市運動公園内での調理等も厳禁にします。選手の皆さん、応援する皆様にも、この注意事項を前もって徹底するようにお願いいたします。
- ◎**この事項に関連する罰則の明確化について**
 - (1) 飲酒して競技したチームは失格とする。
 - (2) 飲酒しての応援者は退場とする。
 - (3) 審判に暴言を吐いたり、試合の妨げになる行為をしたチームは失格とする。
 - (4) 審判に暴言を吐いたり、試合の妨げになる行為をした応援者は退場とする。
 - (5) 雪合戦もスポーツです。競技者も応援者もスポーツマンシップに則り、フェアプレーの精神で参加することをお願いいたします。
- ◎大会中止について
大会が中止になった場合、登録料の返金は出来かねます。

雪合戦競技上のルール

1. コートは、40m×10mとし、コート内にはシャトー（陣地）2基とシェルター（壁）が大小5基あります。（ジュニア用コート32m×8m・その他コート仕様は一般と同様）
2. プレーヤーは、7名で補欠が2名、監督1名計10名の構成です。
フォワード(FW)4名と、バックス(BK)3名で、フォワードの選手は、試合開始後、バックラインを越えて後に下がった場合は、その時点でアウトになります。
3. 雪玉は、1セット90個でコートの自陣一番後にあるシャトーに置きますので、バックスの選手はフォワードの選手に雪玉を補給しなければなりません。
4. スタート時に選手が持てる雪球は2個以内とする。
5. スタート時にフライングをしたチームには警告が与えられる。
6. 雪玉を当てられると「アウト」です。ただし、地面やシェルターにワンバウンドした場合は、アウトになりません。又、サイドラインやエンドラインより外に出た場合もアウトになります。
7. アウト競技者から雪球を受け取った選手はアウトとなる。
(アウト競技者が雪球を置いていった場合は、それを使用してもアウトにならない。)
8. 一斉攻撃などで、センターラインを越えて相手側コートに突入する事がありますが、その場合、一度に相手側コートには入れるのは3人までで、4人目が入るとその時点でそのセットが負けとなります。
9. アウトになったプレーヤーは、速やかに近くのラインより外に出て、エンドラインの後に並んで下さい。
10. 1セット3分間の3セットマッチで2セット先取りしたチームが勝ち。
11. 勝敗は、次のように決めます。
 - ①相手チームのフラッグ(旗)を抜いた場合。
 - ②相手選手を全てアウトにした場合。
 - ③時間内に勝負が付かない場合は、残っている選手が多い方が勝ち。
 - ④同数の場合は引き分けになります。
 - ⑤3セット終わって取得セット数が同じ場合は、ポイント数で勝負を決めます。
 - ⑥セット数及びポイント数が同じ場合はビクトリースローで勝敗を決めます。

4. スケジュール

- 12月10日（土） ・参加チーム募集開始
- 1 月 6日（金） ・雪合戦参加受付締め切り(定員になり次第)
- 1 月27日（金） ・監督者会議、組み合わせ抽選会 商工会館3Fにて
・受付開始19:00 ～
・開始19:30 ～
・終了21:30
- 2 月 5日（日） 大会当日
・大会実行判断5:00 安全な大会運営ができない時は代表者に連絡
・受付 7:00～7:50
・開会式 8:00～8:25
・第1試合 9:00～
- 3 月 6日（火） ・第16回富士山国際雪合戦大会報告会の開催

問い合わせ・お申し込み先

富士山国際雪合戦大会実行委員会

【お申し込み先】 富士山国際雪合戦大会事務局 受付FAX055-992-3109

申し込み期限 (先着順)

2011年12月10日（土）午後9時から2012年1月6日（金）午前0時まで

2011年12月10日(土)午後9時以前のエントリー及び上記FAX以外は無効となりますのでご注意ください。

【競技運営に関する御問合せ】 鈴木 浩正 携帯TEL 090-9927-6542

※ 携帯電話が留守番電話の場合お名前と質問事項を留守番電話に必ず入れて下さい。
折り返しこちらからご連絡いたします。

第16回富士山国際雪合戦大会—参加申込書

開催日 2012年2月5日(日)

太枠内は必ず記載してください。

申込日： 平成 年 月 日									
チーム名 (10文字以内)									
<input type="checkbox"/> 一般の部					<input type="checkbox"/> ジュニアの部(小学生)				
代表者連絡先 (法人の場合は法人名も) 携帯電話番号も記入してください			住所						
			ふりがな 氏名						
			TEL(必須)			—		—	
			携帯(必須)			—		—	
			FAX			—		—	
メールアドレス									
監督名									
選手名			①				⑥		
			②				⑦		
			③				⑧		
			④				⑨		
			⑤						
当日の交通手段 【駐車スペースのため参考まで】					<input type="checkbox"/> 各自自家用車にて(台) <input type="checkbox"/> 乗り合わせ(台)				
ルールブックについて <small>*ルールブックが必要な方は記入してください。又監督者会議前に必要な方は記入してください。ただし、申し込み受付終了後集計し、注文しますので、配布時期は監督者会議時頃となります。</small>					ルールブック 必要 不要 数量 冊 (送料別1冊¥1000になります。) 監督者会議前に 必要 不要				
チームフラッグ用布について <small>【フラッグ製作用布が必要なチームは記入してください。有料になります。】</small>					フラッグ作成用布 必要 不要 必要枚数 枚 x ¥300= 【1枚¥300円】				

申し込み先 富士山国際雪合戦実行委員会 事務局

FAX 055-992-3109

※FAXでの受付のみ有効ですご注意ください。

問い合わせ先 富士山国際雪合戦実行委員会 事務局長 鈴木浩正 090-9927-6542

監督者会議・組み合わせ抽選会を2012年1月27日(金)午後7時より裾野市商工会館にて開催しますので代表者または代理人は必ず出席をしてください。
(出席しない場合出場権を失います)

☆ 参加料 ¥20,000 円(参加料は2012年1月23日(月)までに指定口座に振り込み下さい。指定口座は監督者会議開催通知と同封します。尚、1月15日以降キャンセルするチームは、参加料の返金は致しません。)

☆ 申し込み期限 2011年12月10日(土)午後9時から2012年1月6日(金)迄 (先着順)
(キャンセルが出た場合、次点の方が繰り上がりますので、先着に漏れたチームもご注意願います。)

2011年12月10日(土)午後9時00分以前のエントリー及び上記 FAX 以外は無効となりますご注意ください。